



www.hoseinet.jp
(法政大学校友会 HP)

ORANGE JOURNAL

法政大学 校友会報

よき師 よき友 つどひ結べり

Published by 一般社団法人 法政大学校友会

発行人：佐々木 郁夫（校友会会長） 編集人：石塚 護（校友会副会長）

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3 法政大学九段校舎 4 階

TEL：03-3264-1831（代表） FAX：03-3264-4770 E-mail：jimukyoku@hoseinet.or.jp

第 9 号（通算416号）

PICK UP CONTENTS - P.8

第26回法政大学全国卒業生の集い「千葉大会」をご案内します。10月5日の記念ゴルフ大会、6日の大会式典・懇親会、7日のエクスカッションと多彩に…。

INTERVIEW - P.3

こんにちは！名誉教授訪問には、理系同窓会会長に就任された渡邊嘉二郎先生宅を訪問し、多岐にわたりお話を…。



第5回定時総会(代表議員会議)開く

4 議案が満場一致で可決承認



桑野秀光会長が議長を務め議事進行した定時総会

伝統を受け継ぎ さらに持続発展

新校友会憲章が制定 役員改選も

法政大学校友会の第5回定時総会（代表議員会議）が、6月25日（月）、東京・市ヶ谷キャンパスで、全国のパートナー組織から代表議員が出席し開催された。4議案全てが承認、新たに佐々木郁夫会長を選出、法人格校友会としての5年目を、伝統を受け継ぎさらなる飛躍の年と位置付けしスタートした。

豊田信哉副会長の総司会で始まり、挨拶の後、大学や校友会物故者への黙祷が行われた。

冒頭、来賓を代表して廣瀬克哉法政大学常務理事から「校友会は法人化して今年で5年目という新たな節目を迎えました。年度同期会メンバーも今後は各パ

初めに、卒業生組織として130年の歴史を誇る法政大学校友会会長に選任されたことを光栄に存じます。皆さんと一緒にしっかりと伝統を受け継ぎ、さらに発展させ、後代に引き継いでいきたいと思いますのでご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

法政大学校友会は大手私学で初めて組織を法人化、新しい時代に対応した方針に基づいて運営される組織へと進化し、5年目を迎えました。

現在、皆様の努力で、強力なネットワーク組織ができあがりつつあります。（42都道府県、国内75パートナー組織、海外13拠点）

この間大学も躍進を遂げ、受験生では2年続けて東日本1位。入学定員に対する受験生数は圧倒的に全国1位と、社会から大きな期待を集めております。

また、「私立大学ブランド」は、卒業生が創る」という

べきテーマは、『全ての世代が参加し、繋がる校友会』の創りです。

「青春のふる里」を同じくする仲間が、世代を問わずに「いつでもどこでも」参加でき、卒業生一人ひとりの「社会との重要な絆」を、卒業生が創る」という

このことを目指すため、今総会で『新・校友会憲章』が決定されました。私達の進むべき道が、この「憲章」並びに「行動指針」に表わされており、校友会としての『価値』創りについて様々な場面で、ご確認を戴きたいと思っております。

終わりに、日本を代表する私立大学「法政」を『青春のふる里』とする全ての法政卒業生の皆様、「青年日本」の代表者としての誇りを胸に、全国で法政大学校友会の『価値』創りに共に取り組んで参りましょう。

以上を目指し、2018年スローガンは『全ての世代が参加し、繋がる校友会』と致しました。



小林 清宣（74法学部）
理事



豊田 信哉（60法学部）
理事

副会長



佐々木 郁夫（69経営学部）
会長
理事

会長



五明 公男（68法学部）
理事



矢部 豊（65経営学部）
公認会計士



山崎 正俊（69法学部）
弁護士

監事



田崎 稔（78経済学部）
理事

理事



石塚 護（67法学部）
理事

和やかな歓談の輪
広がる

会長に佐々木郁夫副会長と、監事に4人を推薦する旨を提案。

審議の結果、いずれの議案も満場一致で可決承認、総会は滞りなく終結した。

そのあと、新会長に選出された佐々木郁夫副会長より「『青年日本の代表者』としての誇りを胸に、全国で法政大学校友会の『価値』創りに共に取り組んでまいりましょう」と挨拶があった。（別掲）

懇親会は、五明公男副会長の司会で始まり、小澤徳後援会会長の祝辞の後、小澤雄司常務理事の乾杯の音頭で開宴となった。大学や後援会関係者などの来賓者を囲んで和やかな歓談の輪が広がった頃、公務中の田中優子総長がかけつけ挨拶。閉会にあたり、2018年度全国卒業生の集い「千葉大会」について紹介があり、最後に応援団のリードで校歌を斉唱し、盛会のか散会となった。

（文・中村龍太、写真／紙面構成・伊藤正義）



2018年度全国法政大学卒業生等市長会の集合写真

全国法政大学卒業生等市長会（26市長）の第6回会合を、6月5日（火）、法政大学九段校舎で、前職・元職含め12人の市長が出席し開催しました。

豊田信哉校友会副会長の司会で開会。まず、増田正人法政大学常務理事の挨拶、桑野秀光校友会会長から校友会の現況報告と意義、偉内閣官房長官からの祝電代読に続き、薩摩川内市の市長・岩切秀雄氏による「人口減少時代に向けた薩摩川内市の地域・未来創り」と

題しての講演。「まず、薩摩川内市の人口は10万人弱、交通は九州新幹線開通以降、アクセスが飛躍的に改善しました。しかしながら、少子高齢化が進行し、

高齢化率50%以上のいわゆる限界集落のことを『ゴードル集落』と称しています。その割合は増加傾向にあります。そこで、このような事態打開に向けて、『コ

・鳥取県・和歌山県・奈良県・高知県）正会員40人以上の校友会組織

3. 情報管理システム整備

①10年後の校友会員10万人組織規模に備えて大学との連携による情報システム整備構築を検討する

②校友会HP改良促進する

③メールを情報交換手段の主潮流化促進

4. 大学・後援会・校友会三位一体体制促進と発信力と遵法体制促進

①後援会支部組織との交流強化促進

②実態情報掌握とフォロー実行

5. 継続課題

①CCS支援企画継続実施

②三大イベント継続実施

③SGU基金・奨学金制度継続実施、国家資格合格者顕彰継続

2. 当会の意思の疎通を促進し会員への情報伝達を「より速く」「より正確」かつ経済的に促進し、また会員からの要望等、いつでもどこからも、参画可能な体制を構築促進のため小ブロック（3～5パートナ一組織単位）制度を実施（2017年度スタート）

①ブロック会議は、年2回以上開催、年3回開催を目途とし、ブロック担当理事を議長にブロック内代表議員全員並びに代表議員未選出のパートナ一組織は、オブザーバー参加する

そのほか各パートナ一組織からのメンバーの参加は拒まない

②代表議員は、ブロック会議での「報告事項」並びに「協議事項」については、パートナ一組織に持ち帰って会員に伝達する

③ブロック会議には、担当副会長は出席しブロック会議が円滑かつ有意義に運営されるよう連携を密にし積極支援する

④ブロック会議開催計画並びに実行結果は情報共有のため本部事務局長経由で会長あて報告を行う

⑤ブロック会議事務局は、担当理事所属の組織に設置し、経費帳簿は独立会計とし収支を明確に処理すること

と進める

4. 中央選挙管理委員会、退任者の補充を行い対応する

5. 規約改定委員会も委員長以下2017年度委員を継続委嘱する

（構成／写真・伊藤正義）

成功裏のなか、お聞きとなりました。

出席市長（順不同）

鈴木直道・夕張市長、山田司郎・名取市長、太田洋・いすみ市長、高橋昌和・秦野市長、宮元陸・加賀市長、近藤宏樹・安来市長、久保田章市・浜田市市長、福田良彦・岩国市長、岩切秀雄・薩摩川内市長、辻田実・（元）館山市市長、三好幹二・（前）西予市長、稲葉本治・（前）下妻市長（敬称略）

（文・中村龍太／写真・伊藤正義）

法政大学校友会憲章

私達は、法政大学卒業生として、自由を基本に自主性と多様性を守り、持続可能な社会を実現するために、「価値」を創造します。

2018年度 事業計画

I 2018年度校友会運営について

本会は、2014年度スタート以来「オール法政ネットワーク構築」に取り組み、大学・校友会・後援会三位一体の体制を整備してまいりました。

2018年度は、新校友会憲章策定委員会のもと策定作業を重ね「校友会憲章（案）」を総会に諮ります。

今後は、「校友会憲章」並びに「行動指針」に基づき、人生100年時代に備え“すべてのライフステージのあらゆる課題に向き合うための策を「協働」で「共創」しての行動の開始となります。

に、全ての世代・地域の校友が参加し活動する開かれた卒業生組織として運営を行うため、2014年4月に「一般社団法人法政大学校友会」として新たな出発をしました。

私達校友会は、これまで長年に亘り育まれた母校の伝統に誇りを持ち、未来に向け青春のふるさと（母校）を同じくする人々が集い共に活動することによる「価値創造」を通じて人類・社会の発展に貢献してまいります。

そして、卒業生が人生の様々なライフステージにおいて、いつでもどこでも自由に活動に参加でき、生涯を通じて法政の一員であることを実感できる運営を目指します。

そして、母校を同じくする人々が世代間交流を通じて相互に支援し合う機会や必要な時に学びあえる場創りを通じて校友会の「価値」を高めていきます。

私達校友会は、一般社団法人として歩みを進めるに際し、ここに新たな校友会憲章並びに行動指針を定め私達の進む道を明らかにします。

III 2018年度主要課題

1. 「校友会憲章」の共有

①前文・憲章・行動指針を統一見解に基づき目指す方向を確認

②ブロック単位で共有促進

③ライフステージへの「価値」創出開始「フォローアップ」制度

2. 年度同期会所属変更制度整備

①ブロック協議に基づく2013年度同期会受入れ実行

②ブロックでパートナ一組織強化支援並びに活性化促進

③ブロックによる組織強化パートナ一組織に対する支援促進

地域ブロック5（岩手県

・鳥取県・和歌山県・奈良県・高知県）正会員40人以上の校友会組織

3. 情報管理システム整備

①10年後の校友会員10万人組織規模に備えて大学との連携による情報システム整備構築を検討する

②校友会HP改良促進する

③メールを情報交換手段の主潮流化促進

4. 大学・後援会・校友会三位一体体制促進と発信力と遵法体制促進

①後援会支部組織との交流強化促進

②実態情報掌握とフォロー実行

5. 継続課題

①CCS支援企画継続実施

②三大イベント継続実施

③SGU基金・奨学金制度継続実施、国家資格合格者顕彰継続

2. 当会の意思の疎通を促進し会員への情報伝達を「より速く」「より正確」かつ経済的に促進し、また会員からの要望等、いつでもどこからも、参画可能な体制を構築促進のため小ブロック（3～5パートナ一組織単位）制度を実施（2017年度スタート）

①ブロック会議は、年2回以上開催、年3回開催を目途とし、ブロック担当理事を議長にブロック内代表議員全員並びに代表議員未選出のパートナ一組織は、オブザーバー参加する

そのほか各パートナ一組織からのメンバーの参加は拒まない

②代表議員は、ブロック会議での「報告事項」並びに「協議事項」については、パートナ一組織に持ち帰って会員に伝達する

③ブロック会議には、担当副会長は出席しブロック会議が円滑かつ有意義に運営されるよう連携を密にし積極支援する

④ブロック会議開催計画並びに実行結果は情報共有のため本部事務局長経由で会長あて報告を行う

⑤ブロック会議事務局は、担当理事所属の組織に設置し、経費帳簿は独立会計とし収支を明確に処理すること

と進める

4. 中央選挙管理委員会、退任者の補充を行い対応する

5. 規約改定委員会も委員長以下2017年度委員を継続委嘱する

（構成／写真・伊藤正義）

2018年度 一般社団法人 法政大学校友会 組織表

2018年6月25日現在（敬称略）

名誉会長 総長		田中優子	総 会		代表議員 124人	
顧 問			理事 35人			
特別名誉顧問		桑野秀光	西岡憲廣 對馬忠雄 千葉一宇			
名誉顧問		大島雄次	松井幹夫 岡本眞司 大井巳嘉彦			
		岩部金吾	高根典文 小針 久 杉本仁至			
		小佐野文雄	樋口正藏 外池國夫 藤森元則			
		増田壽男	渡辺易廣 松尾幸靜 柳原純二			
顧問		下森 定	高橋 敏 加藤 毅 岡本 眞			
		岡田安弘	岩井 昭 田中義教 五明公男			
		岩村元雄	松田利之 金子正之 徳安 彰			
		西岡憲廣	和食克雄 山中正竹 大森廣行			
		松井幹夫	西島良男 田中利率 高津利明			
		樋口正藏	佐々木郁夫 豊田信哉 小林清宣			
		井上泰一	石塚 護 田崎 稔			



役員会 6月25日

監 事		理事会		本部部会	
矢部 豊		代表理事 会長 佐々木郁夫		総務部会長 中村寿美子	
山壽正俊		執行役員会		財務部会長 北村 武	
発地敏彦				組織部会長 兼務 豊田信哉	
松井哲也				事業部会長 石渡洋行	
				広報部会長 伊藤正義	
		副会長		情報部会長 和田充平	
		佐々木郁夫		スポーツ部会長 兼務 五明公男	
		豊田信哉			
		小林清宣			
		五明公男			
		石塚 護			
		田崎 稔			
				事務局長 林 公美	



理事会 6月25日



役員会 6月25日



理事會 6月25日

行 動 指 針

1. 私達は、人を大切にし、世界で活躍する卒業生と母校が社会・世界・人類の平和と発展に貢献するために、価値を創造します。
2. 私達は、ライフステージに応じて自由に参加し、価値の創生・共創を進めます。
3. 私達は、全員が価値を提供して自己実現を行い、体験を通して自己足跡を残すことを支援します。
4. 私達は、自主性と多様性を尊重し、大学・後援会・校友会が三位一体となり、オール法政のネットワークを強固なものとします。
5. 私達は、倫理と社会責任を自覚し、校友会の絆をさらに強めます。
6. 私達は、情報の価値を認識し、適正に管理発信し且つ保護します。

“法政おおわが母校を卒業して幾年。各地で活躍し、その後の人生模様を寄稿願った。

PARTNER NEWS

パートナー
地域・卒業生団体
学部・付属校同窓会
だより

編集企画構成
桑原政昭
横川喜一
高見佳宏
笠原榮作
矢田義徳

東京法政まつり
in多摩キャンパス

「第5回東京法政まつり
in多摩キャンパス」が5月
26日(土) 法政大学多摩キ
ャンパスにおいて山本富士
哉(町田法友会長)を執行
委員長に町田法友会、八王
子法友会が主管支部となり
150人超の校友が参加し
て行われた。開会に先立ち
キャンパス見学ツアーが行
われた。山本実行委員長の
親睦を深めていただきたい
との開会挨拶に続き、来賓
の町田市石坂丈一市長、木
内基容子八王子市副市長、
法政大学常務理事増田正人
副学長、法政大学校友会佐
々木郁夫副会長、法政大学
後援会会長中和夫氏が祝辞
を述べられた。木内副市長
は八王子市職員として13

5人の法政大学出身者が活
躍してくれているとの報告
があった。佐々木副会長か
らは今年の入学志願者12万
2499人の内いくつもの
学科を受験した人は1人と
して数え、志願者の実数が
6万1210人を超えた、
これは全国上位であるとの
お話、また中後援会長から
は東京ドーム27個分の広
い多摩キャンパスを走って
いる連絡バス通称「青バス」
4台の内2台を後援会が寄
贈したとの話。

記念講演は文学部日本文
学科尾谷雅則教授の「流行
語でふり返る昭和と平成」
の話に参加者一同過去に遡
ってそれぞれの思い出にふ
けた。
懇親会は東京法政まつり
根典文会長の挨拶、河原義
朗副会長の乾杯で和やかに
親睦を図った。
(都校友会理事 石毛利雄)



大阪府校友会
第120回定時
総会を開催

平成30年4月17日(火)
午後6時半より、総勢33人
にて大阪市難波「ホテル一
栄」で開催しました。開会
に先立ち前山義孝副幹事長
(S47年工)の発声で「法
政大学校友会憲章」を全員で

唱和し、樋口正蔵会長(S
37年法)の主催者挨拶、続
いてご来賓の兵庫県校友会
会長鯛様、幹事長佐藤様、
元南海ホークス皆川様の奥
様より御祝辞を賜りまし
た。

総会は樋口正蔵議長のもの
と、平成29年度事業報告、
会計報告が承認され、平成
30年度事業計画(案)、お
よび予算(案)は全会一致
で承認されました。「大阪
府校友会個人情報管理委員
会」設置の案件は、委員長
玉川他須藤・河村・山本・
川・前田・上野の7人のメ
ンバーとする事で全員一致
で決定致しました。



懇親会に入り、須藤英雄
副会長(S39年工)の足早
に過ぎ去る花景色から新緑
への季節の移ろいに戸惑い
関西ブロックの重責を担う
大阪府校友会が益々の発展
と母校に掲げる目標への挑
戦に手を取り合って行こう
との熱い挨拶に続き、「栗
観的観照」を訴え乾杯の発
声で一気にとの場となり
ました。総会司会の玉川裕
基幹事長(H16年法)の巧

兵庫県校友会
総会と懇親会

恒例の懇親会が6月5日
(火)、林佐樹氏(42・文
英)の経営する神戸飯店・
新長田店で、新参加者を含
め28人で開催しました。

母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

(幹事長 佐藤忠篤)

滋賀県校友会
進化する校友会

去る2月4日(日)ホテ
ルボストンプラザ草津で
「平成30年新年会」を開催
致しました。今回は年度同
期会からの移行を待たずに
若い会員や会員家族も参加
してくれるなど賑やかで明
るい一年の幕開けとなりま
した。

今年度は久々に全員で自己
紹介を交えた「3分間スピ
ーチ」を行いそれぞれに思
いを語ってもらいました。
なかには10分を過ぎても足
りない方がおられるなど大
変盛り上がり、また会員間

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

(幹事長 佐藤忠篤)

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。



鹿児島県校友会
後援会や沖永良部
からも参加し弾む

鹿児島県校友会の平成30
年度「総会及び懇親会」が
平成30年5月19日、ホテル
パレスイン鹿児島にて賑や
かに、楽しく開催されまし
た。役員は午後4時に集合
して、法政大学本部からい
ただいた「HOSSEI」バッ
グに総会資料などを入れ準
備です。

開催宣言の後、総会が開
始。(36人の校友が参加)
議事進行は、議長に選出さ
れた、空野先輩です。
荒武会長からの挨拶の後、
平成29年度の事業報告
(中村幹事長) 平成29年度
会計報告と会計監査報告
(中村幹事長と川野監査役)
がおこなわれました。平成
30年度の事業計画事務局
があり、全て承認されまし
た。連絡事項の後、閉会
となり、その場で懇親会が
開催されました。

最初に集合写真を撮り、
その後、鮫島先輩による「乾
杯」で懇親会が始まり、平
成30年8月25日に法政大学
鹿児島後援会主催の田中総
長をお迎えしての「特別講
演会」の話などが後援会鹿
児島支部長大迫隆男さん
からありました。総会後の講演会
においては、まず松丸伊三
雄卒業生・後援会連携室長
から大学の近況報告を、ま
た日本ラグビーフットボー
ル協会副会長水谷眞氏(昭
和45年卒)からは「ラグビ
ーと私」というテーマでご
講演いただきました。水谷
氏が現役の頃は母校ラグビ
ー部が強く、4年間のうち
2度大学日本一になったこ
とや、ラグビー部での経験
がその後の社会人生活で基
礎となったこと、また来年
に向けた協会の取り組みな
ど、大変興味深いお話を聞
かせていただきました。水
谷氏の熱い語り口にも充実し
た時間を過ごすことが出来
ました。第2部の懇親会も
大きな盛り上がりを見せ、
お開きにするのが惜しく思
われましたが、最後は恒例
の校歌斉唱で締めくくられ
ました。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

加者の近況報告もあり、恒
例のビンゴゲームで楽しい
時間を過ごしました。
母校歌斉唱は、応援団O
B木村幸雄氏(51・経経)
によって、声高らかに歌い、
秋に開催予定の交流会での
再会を楽しみに散会致しま
した。

水谷協会副会長の
ラグビーの講演も
4月15日(日)、平成30
年度横浜法友会総会を中華
街揚州飯店にて開催しまし
た。お忙しい中、ご来賓と
して校友会の桑野会長初
め、神奈川県校友会小針会
長や県内各支部の役員の方
々にもご出席いただきまし

横浜法友会



た。議事は順調に進み、予
定した議案はすべて承認さ
れました。総会後の講演会
においては、まず松丸伊三
雄卒業生・後援会連携室長
から大学の近況報告を、ま
た日本ラグビーフットボー
ル協会副会長水谷眞氏(昭
和45年卒)からは「ラグビ
ーと私」というテーマでご
講演いただきました。水谷
氏が現役の頃は母校ラグビ
ー部が強く、4年間のうち
2度大学日本一になったこ
とや、ラグビー部での経験
がその後の社会人生活で基
礎となったこと、また来年
に向けた協会の取り組みな
ど、大変興味深いお話を聞
かせていただきました。水
谷氏の熱い語り口にも充実し
た時間を過ごすことが出来
ました。第2部の懇親会も
大きな盛り上がりを見せ、
お開きにするのが惜しく思
われましたが、最後は恒例
の校歌斉唱で締めくくられ
ました。

【5面につづく】

【4面からつづく】

川越法友会

作家境野氏の参加
で新風吹き込む

新緑まばゆい5月12日（土）18時より、川越市にあるラ・ボア・ラクトにて、川越法友会の平成30年度総会が開催されました。出席者は25人でした。そのうち来賓として大井巳喜彦埼玉県校友会会長と、石田博同事務局長が同席されました。

金子正之会長の議事進行のもと、藤田明義幹事長より平成29年度事業報告と決算が、続いて倉嶋監査より同監査報告がありました。そして引き続き藤田幹事長より平成30年度事業計画と予算について説明があり、予定していた議案は全て満場一致で承認となりま

した。今年度の事業としては、5月27日に六大学野球応援（対明治大学戦2回戦）、9月30日には毎年川越で開催される大学ビッグバンドジャズフェスティバルの鑑賞と学生との交流会を実施することとなりました。そして、10月の川越まつりには、吉崎顧問が経営する飲食店（吉寅）が、卒業生限定の特別サービスを提供するとの紹介もありました。続いて江口副会長による乾杯のご発声により開宴。歓談の輪が広がる中、恒例の全出席者持ち回りの「近況報告スピーチ」を行いました。マイクを握る人それぞれに万感の思いがこもっていたせいでしょ



川越法友会に新たな風を吹き込みました。名残惜しい雰囲気が残つつ、肩を組んでの校歌と応援歌「若き日の誇り」でお開きとなりました。（幹事長 藤田明義）

内房支部

陸上部駅伝監督
坪田智夫氏が講演

千葉県校友会内房支部の定期総会・懇親会が5月19

日、木更津市内の木更津富士屋季咲で38人が出席して開かれました。総会では鈴木秀章支部長が「支部を結成して3年、会員数も73人に増えたが、目標は100人。校友会恒例のゴルフ大会や新年会などの行事にも積極的に参加しよう」と力強く挨拶。来賓の紹介と挨拶、29年度活動報告や会計報告、役員改選などが満場一致で承認されました。

引き続き講演会に移り、法政大学陸上部駅伝監督・坪田智夫氏から「箱根駅伝」のテーマで講演がありました。監督は来年正月の箱根駅伝の目標を5位に置いていて、選手たちは、早朝5時からトラックを3万メートル走り、そのあと授業に出ていること。有力大学の高校有力選手のスカウト合戦について、ここ数年は法政が強くなったこともあ



り、有力高校生が法政を注目するようになるなど、を熱く語りました。このあと、有志から陸上競技部駅伝チームのため募金の呼びかけがあり、4万1千円が集まりました。懇親会では坪田監督との記念写真を撮る校友が相次ぎ、最後は校歌斉唱で締めました。（副支部長 大沼邦彦）

80人の部課長も
集いネットワーク

法政財界人倶楽部（村田紀敏会長・元セブン&イレブンHD社長）の第49回例会が5月18日開催された。同会は法政卒の上場企業役員を会員（約200人）として設立され、親睦交流を深めている。

法政財界人倶楽部は創設25周年を迎えるに当たり『部課長ネットワーク』創りを開始した。

企業で活躍する中堅幹部が母校を同じくする強力な繋がりを創る事に内外から大きな期待が集まっている。

すでに、100を超える会社から申し込みがあり、今回の例会にも80人の部課長が集まった。

（連絡先 法政財界人倶楽部事務局 担当・道山）

法政財界人倶楽部

80人の部課長も
集いネットワーク

法政財界人倶楽部（村田紀敏会長・元セブン&イレブンHD社長）の第49回例会が5月18日開催された。同会は法政卒の上場企業役員を会員（約200人）として設立され、親睦交流を深めている。

法政チャイナ校友会

北京大學で田中優子総長の講演会が：
国内外の校友あげて祝った15周年記念式典

2018年5月26日、北京でチャイナ校友会創立15周年を記念し、田中優子総長による講演会と記念式典を開催しました。

チャイナ校友会は、2002年5月26日、当時の校友連合会に「法政大学校友連合会中華人民共和国支部」として登録されたのが正式な始まりです。北京で開催した発足式には、当時の金子正史常務理事、鷲見鉄郎校友連合会副会長、中野忠幹事長、佐藤忠篤幹事、韓国校友会からも会長代理の崔昌鉉氏に隣席いただきました。北京の発足メンバーを含めると総勢18人でした。それから上海、香港、廣州、中国から帰国したメンバーらが集う東京支部と徐々にネットワークを広げ、2014年に校友会の一般社団法人化にともない、名称を「法政大学チャイナ校友会」と改め、現在では総勢2000人程が各地で活動しています。

発足から正確には16年、当時同様、5月26日の北京は晴天でした。まずは午後

を合わせて取り組みました。マイナスだった予算も多くの方からの寄付金ですべて賄うことができました。また、法政チャイナ校友会の創立15周年記念式典に参加させて頂き、相互交流を図ることができました。また、法政チャイナ校友会創立15周年を記念した田中優子法政大学総長の講演（テーマ「江戸文化と武士の生活」が北京大学で行われ、この講演も聴くことができました。

文化遺産の見学として、は、万里の長城、盧溝橋、中国人民抗日戦争記念館、故宮博物院を訪れたほか、風雷京劇団の本拠の劇場で京劇を鑑賞しました。その他、北京大学の広大なキャンパスを散策し、その広さに驚嘆しました。

とにかく、中国のスケールの大きさには圧倒されました。翻って、日本は、施設・設備がとも進化して清潔なこと、サービスが細

法学部同窓会

創立20周年記念で
北京旅行で交流

平成30年5月23日から27日にかけて、法学部同窓会創立20周年記念の海外旅行として、北京旅行が挙行されました。

この旅行では、法政チャイナ校友会の創立15周年記念式典に参加させて頂き、相互交流を図ることができました。また、法政チャイナ校友会創立15周年を記念した田中優子法政大学総長の講演（テーマ「江戸文化と武士の生活」が北京大学で行われ、この講演も聴くことができました。

文化遺産の見学として、は、万里の長城、盧溝橋、中国人民抗日戦争記念館、故宮博物院を訪れたほか、風雷京劇団の本拠の劇場で京劇を鑑賞しました。その他、北京大学の広大なキャンパスを散策し、その広さに驚嘆しました。

とにかく、中国のスケールの大きさには圧倒されました。翻って、日本は、施設・設備がとも進化して清潔なこと、サービスが細

SERIES 卒業生パートナー紹介

公認会計士法友会

母校の発展と後進の育成
に貢献する活動を展開

公認会計士法友会は、法政大学及び大学院出身の公認会計士等の会員720人で構成する、校友会「土業の会」プロックで最大の終身会員数を擁するパートナー組織です。会員の相互交流と親睦を深める目的のみならず、「母校の発展と後進の育成」に貢献する活動を積極的に行っています。ここ最近5年間は、経営



公認会計士試験合格祝賀会

成績優秀者を対象に、奨学支援金を支給しており、本学学生の公認会計士試験合格者をもっと増やすため、惜しみない支援を送り続けています。当会の最大のイベントは、毎年1月に開催している当会による「公認会計士試験合格祝賀会」です。これは、本学出身の合格者を対象に10年以上経っているイベントで、出席者は毎回120人を超えています。田中優子総長、桑野校友会長、日本公認会計士協会会長をはじめとする来賓の方々から合格者に祝辞を賜

り、後援会賞、校友会賞、当会からの記念品授与を行って



15周年記念式典
全参加者



北京動物園パンダ館前
【6面につづく】

【5面からつづく】
やかでいき届いていること等を実感することができた旅でした。

(事務局長 齊藤友嘉)

経済学部同窓会

会長に村田氏選任
オレンジの集いも

▽6月2日、四谷駅前主婦会館プラザエフで18年度定期総会を開き、新活動方針・事業計画を採択しました。

役員は任期満了に伴い、

3期8年会長を務めた辻田実氏に代わり、村田紀敏氏(セブン&アイ・ホールディングス前社長)が新会長に選任されました。幹事長には花澤良三氏が就任。



村田新会長

総会に続き、森嘉兵衛賞授賞式、経済学部オレンジの集い(卒業生の集い)が賑やかに行われました。

▽恒例行事としては6月16日、第48回散策の会で「三田の武家屋敷跡」と寺町巡りを楽しみました。

▽第20回海外旅行は9月5〜11日、「サンクトペテルブルク・モスクワを巡る旅」で、ロシアの二つの世界遺産を訪ね、またロシア料理を味わいます。

▽学生支援の活動として、第9回経済学部ディベート大会(6月23日開催)を後援。また、10月中旬には、

第24回就活支援セミナー(社会・現代福祉同窓会共催)を開催する予定です。

(広報部会 小倉尚)

文学部同窓会

春は城下町岩槻に
増岡住職の歓待で

文学部同窓会の平成30年「春の特別企画」は、5月12日(土)午後1時、東武野田線「東岩槻」駅(さいたま市岩槻区)に13人が集まりました。

堀江拓充会長(本学名誉教授)のご挨拶の後、英文学科OBの増岡隆宏さんが住職を務める西福寺(真言宗智山派)に向かいました。城下町らしい静かな住宅街の中に弘法大師の像が立つ西福寺がありました。

同窓生の来訪ということで、増岡住職には非常に歓迎していただきました。

江戸と岩槻街道(日光御成道)を通していた岩槻は、歴代の徳川将軍が日光東照宮に参拝するときに立ち寄った要衝でした。

岩槻城址公園へは、西福



岩槻・西福寺本堂前で

寺のかたわらを通る水量豊かな元荒川を渡って15分ほどで着きました。

城址に天守閣などはなく、わずかに黒門(城門)を残すのみでしたが、かつての城は現在の公園部分よりもはるかに広がったと知り、その規模を偲びました。

帰りは、東武野田線始発駅の大宮の居酒屋で懇親会を開き、旧交を温めました。

(82年教育学科卒・西良一)

社会学部同窓会

参加会員の増と
活性化を目指す

本同窓会は2年前より60歳を迎えた卒業生に同窓会活動を知らせるお便りを送付しています。また、本年3月の卒業祝賀会では、お楽しみイベントを通じて新社会人15人が入会しました。このようにして会員増員策を着実に進めているところです。

本年度は、6月1日に第52号の同窓会報を発行、6月9日に定期総会を開催しました。定期総会では、2018年度の活動方針「イベントの企画・報告の情報発信を通じて活動の周知を図り、会員数・参加数の増員を目指す」が確認されました。

これを受け、今後、大人のグルメ散歩(7/14社会学部卒業生山田耕之亮氏が営む有名料亭日本橋「玉ひで」で昼食会)、大人の癒し旅(9/8〜9社会学部卒業生で前大平台観光協会会長の辻寛氏紹介、箱根の

旅館「ともぎく」貸切で1泊、六大学野球観戦(日時未定)、箱根駅伝応援(2019・1/3)等が予定されています。詳細はHPをご覧ください。

(会長 高橋敏)

理系同窓会

自立分散集中型
同窓会を模索

本同窓会は昨年501創立記念事業に取り組みました。皆様のご参加に感謝申し上げます。

本年度は小金井キャンパスで工学部を改組転換し理工学部と生命科学部が誕生して10年目。両学部主催で同窓会が共催という形で両学部創立10周年記念式典および同窓会主催でホームカミングを同日に実施します。11月3日の小金井祭に併せて式典と懇親会を予定しています。

理系同窓会は同窓会の意義と高度情報化社会における同窓会のあり方について検討し、同窓会組織のあり方として自立分散集中型同窓会について模索しております。法政大学のゼミやクラブ単位あるいは親しい同窓生は全国津々浦々で交流や懇親を深めています。これが自立分散型同窓会です。これらの同窓会での活動の情報を共有することが集です。ここにITの技術が応用されます。このような活動を通して活きた同窓会活動が繰り広げられると思います。

(会長 渡邊嘉二郎)



歴代会長に感謝状授与

経営学部同窓会

多彩な行事を計画

経営学部同窓会では今後、以下行事を計画しております(抜粋)。

▼東京六大学野球秋季リーグ戦応援観戦 10月予定

▼経営学部卒業職員・教授会との懇談会 10月開催予定

▼相模原探訪 11月予定

▼落語会と忘年懇親会 12月開催予定

▼経営学部卒業生成績優秀者表彰

平成31年3月24日(日)成績優秀者10人を表彰し記念品を贈呈

各種行事は適時ホームページにて告知致します。

※「法政大学経営学部同窓会」で検索。

(広報担当 松本弘)

我々が法政二高は1939年4月「法政大学第二中学校」として創立。1948年4月学制改革により「法

政大学第二高等学校」として発足、現在に至っております。卒業生総勢4万5592人(旧制二中852人含む)を輩出しております。同窓会では昨年「創立70周年祝賀会(男子校)」を開催。しかしながら来年4月から女子卒業生が入会して来ます。男子中心の同窓会から女子を交えて「ニュー同窓会」を構築してまいります。又二高同窓会は校友会「パトナーの二団体」として5月31日現在178人の終身会員が加盟しています。

主な活動は

▽4月14日(土)70歳以上の会員・その家族・友人にて「絆の会」を開催、出席者166人、旧制二中の皆様も多く参加しオペラ鑑賞。(於)横浜重慶飯店

の方々を3年前より入学式に招待していましたが、今年から大学と共催して式後にボアソナード・タワー26階のスカイホールで懇親会を開催して思い出深い交流を楽しみました。

とりわけ、入学式での法学部卒業の広島平和センタ―理事長の小溝泰義氏の祝辞に心を打たれ、懇親会での田中優子総長の大学憲章の発信と桑野秀光会長の校友会の現況報告に関心が高まり懇談が弾みしました。

50年目卒業生の小林國甫さん(経営卒)は、「改めて『よき師よき友』と結びたい」と思いました。宗像洋子さん(法・経営卒)は「走馬灯のようによみがえりました」と万感の思いを。

日向邦彦さん(法卒)は「とても立派な大学になりましたね」と誇らしげに。チャリダーと応援団の演舞の高潮した中、全員がロンドを組み校歌を高らかに斉唱し、青春時代を懐かしみました。

藤原歌劇団オペラ歌手

▽6月2日(土)同窓会総会・懇親会3時〜7時(多目的教室・サクラテラス)

▽10月27日(土)〜28日(日)二高祭

▽12月8日(土)忘年会

来年は女子が入会
ニュー同窓会構築
50年目卒業生を
入学式に招待して
母校で懇親会共催

春の叙勲受章者
おめでと〜ございます

旭日大経章

伊藤 公介氏 衆議院議員

旭日小経章

倉田 龍彦氏 元長野県議

佐々木 徳久氏(ささき・のりひさ)85年文学部卒。東京都出身。16年3月就任。

○東洋カフス

斎藤信雄氏(さいとう・のぶお)75年経営学部卒。群馬県出身。16年6月就任。

○GEヘルスケア・ジャパ

多田 莊一郎氏(ただ・そういちろう)95年経営学部卒。兵庫県出身。17年2月就任。

○東海運

長島康雄氏(ながしま・やすお)79年経営学部卒。東京都出身。17年4月就任。

○富士通エレクトロニクス

荻原淳二氏(おぎはら・じゅんじ)84年経営学部卒。長野県出身。17年4月就任。

○東日本ガス

村松俊二氏(むらまつ・しゅんじ)82年経営学部卒。東京都出身。17年5月就任。

○鉄人化計画

松本康一郎氏(まつもと・こういちろう)89年経営学部卒。東京都出身。17年7月就任。

○理研コランダム

増田富美雄氏(ますだ・とみお)78年法学部卒。千葉県出身。17年12月就任。

○アマタ

磯部任氏(いそべ・としむ)84年法学部卒。北海道出身。18年4月就任。

○ベアリングス・ジャパン

小柳寿裕氏(こやなぎ・と

【7面につづく】

(株)ブライダルは法政大学校友会の皆様の「結婚」を応援します。

40年の実績

法政大学校友会コース

登録料 100% OFF

●ブライダルコース ¥226,800 ▶ ¥194,400 etc.*

●エクセレントコース ¥388,800 ▶ ¥356,400 etc.*

価格は会員サポート費・月会費(12回分)の税込総額です。



1978年創業
株式会社 ブライダル
Network 東京・湘南・豊橋・名古屋・大阪

PC・スマートフォン <http://www.bridal-vip.co.jp>
東京本社 〒163-0528 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル28F TEL.03-5325-5505

お問い合わせ
(月曜定休)
フリーコールがご利用できない地域があります。その場合は東京本社へお願いします。

0120-415-412

第68回 全日本学生フェンシング・男子フルーレ 王座決定戦 優勝



伊藤マモル部長
プロフィール
法政大学法学部政治学科教授。医学博士。1987年に順天堂大学体育学部を卒業後、同大学大学院体育学研究科を修了。学生時代から取り組んでいたスポーツトレーナーとしての経験を生かし、様々な競技に関わる選手のケガ予防やテーピング技術の指導、リハビリテーション治療に尽力

6月9日に行われた「第68回 全日本学生フェンシング王座決定戦」男子フルーレにて見事優勝した体育会フェンシング部。東京オリンピックへの出場も期待されているフェンシング部の伊藤マモル部長にインタビューを行いました。(文・高見佳宏)

フェンシング部の部長だけでなく、現在は日本フェンシング協会コンディショニング科学部会会長としても活躍する伊藤マモル部長。もともとバスケットボールの選手だった伊藤部長にとって、未経験のフェンシングはまさに未知のスポーツだったと語る。

「長い歴史と実績がある法政大学フェンシング部部長に就任することに不安もありましたが、OB・OGのみなさまに温かく迎えていただき大変感謝しています。就任当時、世界で活躍している選手たちが大勢いるのにも関わらず、ケガ人が多く、ケガも再発予防もできていない状況でした。就任から1年程はフェンシングについて学んでいきながら、選手たちが本来の実力を発揮できる体制を整えました。フェンシングって

団体種目もありますが、完全に個人競技なんですよね。そのためか学生たちの個性も豊かで、ひとりひとりに合わせたサポートが大切だと感じています」部長は「駆け込み寺」のような存在

「世界を目指し、社会で活躍できる選手を目標に文武道を掲げているので、学生たちには、スポーツだけでなく勉強もしっかりと励んで欲しいと語る伊藤部長。海外遠征も多い学生たちとのコミュニケーション方法と、今後の目標について伺った。

「私は、学生たちにとって、親代わりというか、困った時の駆け込み寺のように思われているかもしれない。部長の役割としては、部員が法政大学の学生として、また体育会というブランドを背負った学生として

法政スポーツを盛り上げよう！
『法政スポーツインフォメーション』
各部の情報ニュースが読める！
毎月配信メールマガジン
応援日程を自分のGoogleカレンダーと同期可能
参加費・入会費はもちろん無料！
ウェブサイトへアクセス！
http://hosei-sports.jp
法政スポーツインフォメーションは、法政大学体育会本部と法政大学後援会会員及びその出身者、卒業生、教職員が共同で立ち上げた法政スポーツコミュニティ（通称：HSC）が運営するスポーツ情報サイトです。体育会各部の試合情報や応援イベントをご紹介します。『法政を応援する喜び』や『法政ファミリーの一員である喜び』をスポーツ応援を通じて、わがち合います！
メールマガジンのお申し込み
QRコードもしくは、法政スポーツインフォメーションのサイトより「メールマガジン登録」にアクセスいただき、必要事項を記入の上、ご登録ください。応援情報はもちろん、各部の取材記事など法政大学のスポーツ情報を余すことなくお伝えします。
お問い合わせ（法政スポーツインフォメーション運用事務局）info@hosei-sports.jp

リカレント教育体験記
法政大学経営大学院 経営学博士後期課程在籍
リケジョが語る、法大の魅力と女性活躍社会
月刊誌『日経ヘルス』編集長
◆エンジニア志向からの転換
実は私、東京電機大学の工学部で、電気通信工学主として、コンピュータのプログラミングを勉強していました。いわゆる「リケ

フェンシング初心者「エペ」から！
フェンシングといっても、3つの競技種目から成り立っているのはご存知でしょうか？
「フルーレ」は、攻撃権を尊重できる種目で、バレーボールでいうサーブ権のようなものを奪っていきながら得点を競う種目。得点は、背中を含む胴体を突くことで加減され、選手たち

の激しい攻防が見どころです。
「エペ」は、つま先から頭まで全身のどこでも「先に突いた方」にポイントが加点される種目。フルーレ以上にスピーディに進んでいきますが、ルールが明快なので初心者にもおすすめです。

最後に「サーブル」は、ちょっと複雑で、フルーレと同様に攻撃権が尊重される種目なのですが、突くだけでなくカットと呼ばれる斬り技も登場します。またポイント範囲は上半身のみです。

田中祥子さん
今、意欲的な社会人が、リカレント教育（学び直し）を受ける例が増えているといわれています。
女性向け健康誌の編集長を務めながら、法大の経営大学院経営学博士後期課程に在籍中の田中祥子さんを訪ねました。(文・中村龍太 写真・伊藤正義)

◆女性の社会進出
今振り返ってみると、私が電大を卒業したころはバブル後に発生した不況の真っ只中で、大変な就職難の時代でした。しかも、女性が子どもを産んで育てながら働くには、相当な覚悟が必要でした。まだまだ女性には結婚したら会社を辞める人が少なかつたのです。

◆高品質な健康情報を扱う「矜持」
せっかくなので、少々宣伝を(笑)。私が編集長を務める『日経ヘルス』は、皆さんが健康になるヒントを集めた月刊情報誌です。確固たる事実に基づいた、高品質な情報を掲載しています。

◆校友に一言
健康の秘訣をお教えします。それは、まず「常に好奇心を持つこと」です。例えば、法大をはじめいろいろなところで無料の講演会が開催されていますので、まずそういうものをいくつか選んで聴講してみたいかがでしょうか。少しでもワクワクすることにチャレンジすることで脳も活性化するので。

転職先でのふりだしは、『日経ウーマン』の編集です。そこで仕事をしていくうちに、マーケティングの重要性に目覚め、勉強し直したい！と思ったのです。あるセミナーに参加した際、講師から「日本の企業はマーケティングが不十分である」との指摘があり、それに衝撃を受けたことがトリガーになったのです。

◆データセクション
平本義人氏(ひらもと・よしひと) 01年法学部卒。東京都出身。18年6月就任。すてきナイスグループ 木暮博雄氏(こくれ・ひろお) 82年法学部卒。群馬県出身。18年6月就任。

【6面からつづく】
しひろ 94年法学部卒。北海道出身。18年4月就任。
○ケーエスケー 岡本総一郎氏(おかもと・そういちろう) 86年経済学部卒。和歌山県出身。18年6月就任。
○ノリツ鋼機 岩切隆吉氏(いわきり・りゅうきち) 01年工学部卒。神奈川県出身。18年6月就任。

